



ありがとう      ありがとう      すべての人へ      ころをこめて

# Shining Star ☆

## みんな光輝く星である

校長だより NO.4 R3.12.24

### 「ABCの法則」

A：当たり前のことを    B：バカにしないで    C：ちゃんとやる

Masakazu Yoshimura

## <生徒へのメッセージ> あきらめない心の育成 ～ 継続は力なり ～

秋季大会で最高にうれしい出来事がありました。各会場に応援に行くと「校長先生、こんにちは！！」と**元気いっばいの挨拶**をもらいました。私がみんなを応援したくて出かけていったのに、何か私がみんなから**元気・活力**をもらいました。そして、さらにうれしい場面を見かけたのです。

試合に出る選手が自分の脱いだジャージをきちんとたたんでから試合に臨む姿を見て、「さすが光中学校！」と誇らしげに思いました。**試合は、コート（グラウンド）に立ってからではなく、会場に入ってから始まっている**と言われます。

- ①会場で、他校の先生・生徒へ**大きな声で挨拶**をする。（**光中のパワー**を見せつける）
  - ②自分たちの**自転車・荷物をきちんと整頓**して並べる。（**全体を見渡し冷静に物事を判断**）
  - ③試合開始直前まで着ていた**ジャージをたたんでベンチに置く**。（**心を落ち着かせる**）
- これらができてこそ、本当に勝利の美酒を味わえるのだと思います。

私が最高にうれしい場面を見たのは、その後です。レギュラーの選手が脱いでたたんだジャージを、ベンチの控えの選手が、全員のジャージをもう一度、さらにきれいにたたみ直し始めたのです。レギュラーでなく、補欠で気持ちが腐ってもおかしくない状況なのに、その子は光中学校の勝利のために、**今、自分にできること**を一生懸命に考えて行動したのだと思いました。当然、その子は他の子より大きな声で応援をしていました。

結局一日、その子は試合にでることはなかったです。しかし、彼女はレギュラーの選手よりも大切なことを得ていると確信しました。何だと思いませんか？

以前、成田のホテルの人事部の部長さんに、高校生を採用する際の条件を教えてくださいなので紹介します。私が考える視点と違い驚いたものでした。

**条件1 部活動を3年間続けてきた人**（←これは納得！）  
「夢」「目標」に向かってがんばっている人は目が輝いているから。 と。

**条件2 できれば、レギュラーでなく補欠が欲しい。**  
（↑ え？ なんで？）



レギュラーは試合に出ていい想いをしながらの3年間。補欠は、悔しい想いをしながら、何度もやめようと考えたろうが、「**あきらめずに**」**最後までやり通せる強さ**や**人のために役に立とう**と縁の下の力持ちになれる人。社会では、その競技の上手さよりも、そういう心をもった人が、何倍も役に立つのです。  
（↑ なるほど！ 納得！！）



今、みなさんは、何かにつまづき、くじけて、あきらめようとしていませんか？ 『**苦しいときにどう動くかで、その人の価値は決まる**』と言われます。**辛い時こそが成長の時！！**部活や何かをあきらめてしまった人、再チャレンジ！！今からでも遅くはない！！ 『**いまから、ここから**』